

第1章「稼ぐ力」の強化と地域経済循環の活性化

第1節 農業の振興

| 施 策 の 基 本 的 方 向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | |
|--------------------------------------|---|-----------------|----------------|---------------------------|---------------------------|---|--|--------------|--|--------------------------|---|---|--------|---------|--|
| | 【～R3】 本町の主幹産業である農業の振興を図るため、産地パワーアップ事業や園芸産地活力増進事業など、国県の有効な事業を活用して生産出荷に係る施設整備を促進している。 将来を見据えて担い手の育成・確保に係る新規就農者や親元就農者を支援する事業を展開した。 【R4】 農業振興の推進、安定した収量の確保のため、施設整備支援、担い手(新規就農者)確保を引き続き取り組んでいる。 農業振興を図るため、国県の各種事業を活用し、新規就農(担い手)確保、施設整備を支援し、産地維持に取り組めた。 ブランド化による単価の安定、新規就農者数・支援に関しては順調。 就農者数と離農者数のバランス、人材紹介センターについては引き続き取り組みを強化する。 【R5】 担い手確保に向け、生産部、JA、県等の関係機関と連携し、産地体験会等の取り組みを実施した。 【R6】 農業振興、担い手育成を図るため、生産部、JA、県等の関係機関との連携、国県の補助事業の活用、新規就農相談会等の事業を展開した。 | | | | | | | | | | 農業振興、担い手育成を図るため、生産部、JA、県等の関係機関との連携、国県の補助事業の活用、新規就農相談会等の事業を展開した。 | | | | |
| | 【基本的方向】 「夢と希望が持てる農業のまち」として、農業者をはじめ、町民みんなでふるさとに誇りを持って北栄町の農業を次の世代へつなげていくことを目指します。 | | | | | | | | | | 農業振興、担い手育成を図るため、生産部、JA、県等の関係機関との連携、国県の補助事業の活用、新規就農相談会等の事業を展開した。 | | | | |
| | 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値／評価 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | | | |
| | 町内農業総生産額 ※市町村別農業生産額推計 | 86.4億円 (H30) | 85.9億円 (R1) | 数値なし ※調査結果の未公表 評価なし | 86.3億円 (R2) やや遅れている | 88.1億円 (R4※R6.3.14 公表値)/ やや遅れている | 89.5億円 (R5※ R7.3.25公表 値)/ 順調 | 国の発表する 指標 | いずれの農産物も肥料・資材費、 人件費、輸送費の高騰、高温障害等の影響あり。収量減の単価高。担い手不足による生産者及び作付面積の減少がある。 | — ※R8.3月公表 予定 | 高温、大雨などの異常気象・天候不順による農作物への影響あり。収量減の単価高。 | — | 89.4億円 | | |
| | 耕作放棄地の面積 | 36.1ha | 38.3ha | 46.6ha 遅れている | 51.3ha 順調 | 76.6ha やや遅れている | 102.4ha 遅れている | — | ・農業委員による農家相談を実施、空き農地情報バンクの地図化及び公表を行い、遊休農地となる前に耕作につなげるような活動をしている。 ・遊休農地を解消する事業を行い、地域の担い手に貸付を行った。 | 実績数値は集計中。前年度よりも増加している状況。 | ・8月に利用状況調査を実施 ・農業委員による農家相談 ・地域計画の協議の場において、農地利用の協議 ・空き農地情報の公表及び地図化 ・遊休農地解消事業の活用について、担い手と協議 | — | 35.0ha | | |

| 具体的 的 施 策 | 具体的な施策 | | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | 目標値(R7) | | |
|--------------------|--|--|---|-------------------|--|--|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|--|---|--|---|---|--|---------------------------------------|---|--|
| | (1)農産物の ブランド化の 推進 | 生産者、JA、行政など 関係者が連携して、都市 部をはじめとする大消費 地での北栄町農産品のP R、直売を行い、ブランド 力の一層の強化を図ります。 | ・北栄町ブランドPR・販売 促進事業 ・農産物ブランド推進活動 支援事業 ・すいか・ながいも健康マ ラソン大会 | 主要品目の単価 ※1割アップ | ・西瓜 3,396円/ケース ・ねばりっこ 380円/kg ・らっきょう 606円/kg ・ぶどう 950円/kg | ・西瓜 2,056円/玉 ・ねばりっこ 399円/kg ・らっきょう 567円/kg ・ぶどう 1,155円/kg | ・西瓜 2,081円/玉 (4162円/ケース) 順調 | ・西瓜 3,761円/ケース 順調 | ・西瓜 3,907円/ケース 順調 | ・西瓜 3,994円/ケー ス ・ねばりっこ 412円/ケース 順調 ・らっきょう 524円/kg 順調 ・ぶどう 640円/kg 順調 ・ぶどう 1,212円/kg 順調 | ・西瓜 4,82円/ケース ・ねばりっこ 458円/kg 概ね順調 ・らっきょう 671円/kg 順調 ・ぶどう 1,318円/kg 順調 | ・西瓜 4,091円/ケー ス ・ねばりっこ 482円/ケース 順調 ・らっきょう 622円/kg 順調 ・ぶどう 1,467円/kg 順調 ・ぶどう 1,467円/kg <マラソン> 大栄西瓜 1,200玉 とろろ汁 4,000食配布 順調 | ・西瓜 4,091円/ケー ス ・ねばりっこ 482円/ケース 順調 ・らっきょう 622円/kg 順調 ・ぶどう 1,467円/kg <マラソン> 大栄西瓜 1,100玉 とろろ汁 4,000食配布 順調 | 西瓜は順調。 その他農産物は未確定。 試食販売は各会場で好評。 産地維持・ブランド力向上を図るために補助金による支援を一部行った。 | 県内外で農産物PRイベントを各生産部、JA、県等と協力し実施。 試食販売は各会場で好評。 産地維持・ブランド力向上を図るために補助金による支援を一部行った。 | 西瓜は順調。 その他農産物は未確定。 試食販売は各会場で好評。 | 県内外で農産物PRイベントを各生産部、JA、県等と協力し実施。 試食販売は各会場で好評。 | ・西瓜 3,735円/ケース ・ねばりっこ 418円/kg ・らっきょう 666円/kg ・ぶどう 1,045円/kg |
| | (2)新たな販 路開拓、農商 工連携 | 北栄町農産品を活用し た商品開発や販路開拓等 を行う者の支援や町内觀 光農園及び飲食店と連携 した町内周遊イベントを 実施し、北栄町農産品の 付加価値を高めるととも に町内外に向けた魅力發 信に取り組みます。 | ・食と農の魅力創造支援 事業 ・ほくえい味覚めぐり | 新たな商品開発件数 | 商品開発 1件/年 | 商品開発 1件/年 | 商品開発 1件/年 やや遅れている | 商品開発 1件/年 やや遅れている | 商品開発 1件/年 やや遅れている | 商品開発 1件/年 やや遅れている | 個人事業主1件 | ・6次化に意欲のある者からの相 談に随時対応し、必要に応じて県 農業振興課等と連携しながら助 言を行った。 ・6次化に取り組む者に対して、食 と農の魅力創造支援事業補助金、 もうかる6次化・農商工連携支援 (県)、道の駅商品開発等支援事業 補助金により支援を行った。 | 商品開発 59件/年 達成済 | 道の駅ほうじょうでの商品開発件数 | 道の駅ほうじょうで北栄町産農産 品を使用した商品開発がされた。 | 商品開発 3件/年 | | |
| | (3)新規就農 への参入支 援と担い手 の育成・確保 将 | 将来、地域の担い手と なる新規就農者や認定農 業者、集落営農組織、法 人等の育成確保を図ります。 | ・農業経営サポート事業 ・就農相談員の配置 ・農の雇用事業の活用 ・先進地視察研修 ・集落営農組織化、法人化 支援事業 ・青年就農給付金、就農応 援交付金、親元就農促進 交付金、就農条件整備事 業 ・アグリスタート研修(事業 主体:鳥取県) | 求人者数 ※常時雇用 | 15人/年 | 延67人/年 | 延24人/年 順調 | 1人/年 やや遅れている | 0人/年 遅れている | 0人/年 遅れている | 町の人材紹介セン ター | 町の人材紹介センターへは相談 はなかった。 | 0人/年 遅れている | 町の人材紹介セン ター | 町の人材紹介センターへは相談 はなかった。 | 20人/年 | | |
| | | | 新規就農者数 | 8人/年 | 11人/年 | 5人/年 やや遅れている | 14人/年 順調 | 7人/年 やや遅れている | 1人/年 遅れている | — | 国・県等の補助金を活用して新規 就農者の支援に取り組んだ。 R7.3月末の支援実績(R5年度ま でに就農した者を含む) 農業次世代人材投資資金 ・経営 開始資金 15人 就農応援交付金 4人 親元就農促進支援交付金 11人 (就農条件整備事業0人) | 0人/年 遅れている (開始2人予定) (親元1人予定) | — | 国・県等の補助金を活用して新規 就農者の支援に取り組んでいる。 R7.10月末の支援実績(R7年度 までに就農した者を含む) 農業次世代人材投資資金 ・経営 開始資金 15人 就農応援交付金 3人 親元就農促進支援交付金 6人 (就農条件整備事業7人) | 10人/年 | | | |
| | (4)イチゴ產 地化の取り 組み | (株)北栄ドリーム農場 の取り組みを核に、地域 おこし協力隊制度を活 用してイチゴ栽培の技術 を有する人材を養成する とともに、JA・県等の関 係機関が連携して、イチ ゴの產地化に取り組みま す。 | ・イチゴ地域おこし協力 隊事業 ・イチゴ栽培資材導入支援 | イチゴ栽培における 雇用者数 | 3人 | 3人 地域おこし協力 隊(5名)は除く | 2人 地域おこし協力 隊(5名)除く 遅れている | 2人 地域おこし協力 隊(5名)除く 遅れている | 2人 地域おこし協力 隊(5名)除く 遅れている | 2人 地域おこし協力 隊(5名)除く 遅れている | — | ・R2の人員体制から1名減 | 2人 地域おこし協力 隊(5名)除く 遅れている | — | ・R2の人員体制から1名減 | 6人 | | |

第2節 商工業の振興

| 施 策 の 基 本 的 方 向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---------------------|------------------------------|------------|--|--|------------|------------------------------|--|---|--|--|---------|---------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|------------|--|--|------------|--|
| | <p>【～R3】 新型コロナによる地域経済対策として、事業継続を支援する取り組みを進めた。将来にわたって地域内循環を活性化する新たな取り組みとして町商工会が実施主体となる「ほくほくカード」の取り組みを支援し、持続可能な地域経済の維持・発展のきっかけづくりを行った。</p> <p>【R4】 商工会と連携して、物価・燃油高騰対策として、事業継続を支援する取り組みを進めた。「ほくほくカード」の取り組みでは、必要に応じて町民生活を応援するためのポイントチャージキャンペーンを実施し、地域内循環の活性化を進めた。商工会と連携し、起業者数等の増加につなげた。 商工業の活性化、雇用・人材確保いずれの施策項目にも遅れが見られるため、情報発信・周知に努める。</p> <p>【R5】 商工会と連携して、起業者数等の順調な増加につなげた。経営課題解決や事業進展を図る町内事業者の支援として、複業人材活用の取り組みを勧めた。商工業の活性化、雇用・人材確保いずれの施策項目にも遅れが見られるため、情報発信・周知に努める。</p> <p>【R6】 商工会と連携して、起業者数等の順調な増加につなげた。営業課題解決や事業進展を図る町内事業者の支援として、複業人材活用の取り組みを進めた。商工業の活性化、雇用・人材確保について、引き続き商工会と連携して情報発信・周知に努めた。商工会と連携してほくほくカードキャンペーンの実施により、町民生活町内事業者を支援するとともにポイントの地域循環の活性化を進めた。</p> | | | | | | | | | | 商工会と連携して、経営課題解決や事業進展を図る町内事業者の支援として、複業人材活用の取り組みを進めるとともに採用・人材育成にも関わる「地域の人事部」の体制構築を進めている。 商工業の活性化や商工振興について、引き続き商工会と連携して情報発信・周知に努めている。 | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>【施策の基本的方向】 町内の商工業活性化を目指して、町商工会と連携して町内事業者及び創業を志す人を支援します。 また、雇用相談や職業紹介の場の提供による求職者への支援及び新規に雇用を行う事業者への支援を通して、雇用の確保及び町内事業者が求める人材のマッチングを促進します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>重要目標達成指標(KGI)</p> <table border="1"> <tr> <td>基準値(R1)</td> <td>R2(1年目) 実績値</td> <td>R3(2年目) 実績値／評価</td> <td>R4(3年目) 実績値</td> <td>R5(4年目) 実績値／評価</td> <td colspan="3">R6(5年目) 期末</td> <td colspan="3">R7(6年目) 中間</td> </tr> </table> | | | | | | | | | | | | | | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | |
| 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製造品出荷額等 | 83.7億円(H30) ※速報値 | <p>数値なし ※令和3年 経済センサス 評価なし</p> | 66.2億円(R3) 遅れている | <p>数値なし ※センサスはR8実施予定</p> | | <p>・エネルギー・原材料価格の高騰化の影響を受けた町内事業者の持続的発展を支援するとともに、必要に応じて規模拡大等に係る支援を行った。</p> | | | <p>数値なし ※センサスはR8実施予定</p> | | | | | | | | | | | | | | | |
| 製造業従業者数 | 553人 ※速報値 | | 560人 順調 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年間商品販売額 | 266.9億円(H28) | | 206.3億円(R3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 卸売業・小売業従業者数 | 711人(H28) | | 609人(R3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※達成状況は経済センサス活動調査(令和3年、8年に実施予定)で確認。

| 具体的 的 施 策 | 具体的な施策 | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | 目標値(R7) |
|--------------------|--|--|--|-------------------------------------|------------------|----------------------------|-------------------|-------------------|------------|---|----------------------------|------------|---|---------|---------|
| | | | | | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | |
| | | | | | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | |
| (1)商工業活性化の推進 | 商工会と連携して町内事業者への支援を行い、本町の商工業活性化を促進します。 規模を拡大しようと/orする事業者に対して、北栄町企業立地促進奨励金制度により、有効な支援を行います。 また、「名探偵コナン」に会えるまち」の魅力をさらに高めるために、由良宿周辺地域での創業を重点的に支援するとともに、空き店舗の有効活用と事業継承を支援し、既存の商店街の賑わい創出を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進奨励金 ・創業支援事業 ・由良宿まちづくり活性化支援事業 ・地域商業自立促進事業(事業主体:北栄町商工会) ・町内及び町外企業訪問 | <p>商工会会員数</p> <p>※企業立地促進奨励金申込み件数</p> <p>町内起業者数 ※創業支援事業利用件数</p> | <p>377社</p> <p>4社/年</p> <p>3件/年</p> | 400社 順調 | 400社 順調 | 410社 順調 | 405社 順調 | - | ・商工会と連携し、エネルギー・原材料価格の高騰化の影響を受けた町内事業者の持続的発展を支援するとともに、必要に応じて規模拡大等に係る支援を行った。 | 409社 順調 | - | ・商工会と連携し、エネルギー・原材料価格の高騰化の影響を受けた町内事業者の持続的発展を支援するとともに、必要に応じて規模拡大等に係る支援を行った。 | 380社 | |
| | | | | | 8社/2年 順調 | 11社/3年 やや遅れている | 11社/4年 やや遅れている | 17社/5年 遅れている | 6社 | ・工場を新設・増設及び機器の設置を行う事業所に対し、企業立地促進奨励金の案内を行っている。 | 20社/6年 遅れている | 3社 | ・工場を新設・増設及び機器の設置を行う事業所に対し、企業立地促進奨励金の案内を行っている。 | 25社/6年 | |
| | | | | | 8件/2年 順調 | 13件/3年 順調 | 21件/4年 達成済 | 33件/4年 達成済 | 12件 | ・北栄町創業支援事業、北栄町由良宿まちづくり活性化支援事業において起業・創業を支援した。 | 34社/6年 達成済 | 2件 | 商工会と連携し北栄町創業支援、北栄町由良宿まちづくり活性化支援事業において起業・創業を支援した。 由良宿まちづくり活性化支援事業は、申請回数を拡大(1回→2回) ・交付決定4件、うち実績報告2件 | 18件/6年 | |
| (2)雇用・人材確保施策の充実 | 雇用の安定、新たな雇用の創出のため、雇用相談・職業紹介の場の提供、職業能力向上の推進、雇用創出の取り組みに対する支援、障がいのある人の就労支援など、関係機関と連携しながら各種の取り組みを進めます。 また、事業者が求める人材確保に係るマッチング支援を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・町担当課に開設している雇用相談・無料職業紹介所窓口の運用 ・町ホームページによるハローワーク求人紹介 ・農業経営サポート事業との連携支援 ・職業訓練及び資格取得研修の周知 ・ふるさと就職応援事業 ・企業立地促進奨励金の活用 ・町内事業所求人情報コーナーの設置 ・障がい者雇用支援・啓発事業 ・あいサポートー研修の実施による企業への啓発、相談支援の充実 | <p>特別創業支援認定者数</p> <p>職業能力向上研修者の正規雇用者数 ※町内者が研修受講し、正規雇用となった人数</p> <p>企業立地促進奨励金利用雇用者数</p> | <p>5件/年</p> <p>7人/年</p> <p>6人/年</p> | 5件/1年 | 12件/2年 順調 | 16件/3年 順調 | 23件/4年 達成済 | 12件 | ・産業支援センターや商工会が実地する経営支援相談や研修会に参加して認定された者に対し、町から認定証明書を交付し、創業に必要な支援を行った。 | 38件/6年 達成済 | 3件 | ・産業支援センターや商工会が実地する経営支援相談や研修会に参加して認定された者に対し、町から認定証明書を交付し、創業に必要な支援を行っている。 | 30件/6年 | |
| | | | | | 5人/1年 やや遅れている | 未算出 ※R5.4月以降に判明 評価なし | 19人/4年 遅れている | 22人/5年 | 3名 | ・技能講習等の職業能力開発に関する案内を、庁舎内に設置している「求人情報コーナー」に配架し、就職者及び在職者に周知した。 ・今後の取組として、地域の時事部事業において研修受講生と町内企業とのマッチングについて検討を行う。 | 未算出 ※R8.4月以降に判明 評価なし | - | - | 45人/6年 | |
| | | | | | 8人/2年 概ね順調 | 9人/3年 遅れている | 11人/4年 遅れている | 13人/5年 遅れている | 2人 | ・商工会総会にて商工会員に奨励金の紹介を行った。 ・事業所の新設並びに増設に伴い、町内者を雇用する事業所に奨励金を案内した。 | 未算出 ※R8.3月以降に判明 評価なし | - | - | 40人/6年 | |

第3節 観光の振興

| 施 策 の 基 本 的 方 向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | | |
|--------------------------------------|---|--|---|--------------------------|--------------------|---------------------|--|--|---|---|--|--|---|--|--|--------|
| | 【～R3】 新型コロナ感染拡大の影響から、入込客数などの実績は大幅に減少した。非接触などの感染対策や地元需要喚起対策に取り組みながら、令和4年度に向けて誘客体制を整備している。 【R4】 コロナ規制緩和が行われたことで、客足が戻り実績値は概ね達成することができた。インバウンド客は、ピーク時には及んでいないが、鳥取中部推進機構等と連携し、引き続きプロモーションを強化していく。コロナ禍の落ち込みから、客足が回復に転じてきた。 高規格幹線道路の完成や道の駅再整備を見据え、国内外のプロモーションを引き続き強化していく。 【R5】 米子ソウル便、米子香港便、台湾チャーター便が再開されインバウンド客の取り込みも回復傾向にある。コロナは5類に移行し、ふるさと館の入館者はコロナ前の水準に戻りつつあり、町内への観光入込客数も順調に回復している。道の駅の整備、ふるさと館の再整備等を見据え、今後も継続してイベント、PRを強化し、一層の交流人口増加を図っていく。 【R6】 ふるさと館の入込客数が過去最多を記録するなど、各観光施設の入込客数は順調に増加しており、今後も道の駅ほうじょうがオープンするなど入込客数の増加が見込まれる。北条オートキャンプ場については、横ばい傾向にあるものの、4月に新設されたBBQ棟については、人気を博しており、キャンプ場全体の3割以上を占める結果となつた。インバウンドについては、米子一香港定期便、及び米子一台湾定期チャーター便就航などの影響により回復傾向にある。今後も大阪・関西万博の開幕、ふるさと館の再整備等を見据え、国内外へのPRを強化していく。 | | | | | | | | | | ふるさと館入館者数は、昨年同月時点で1万人上回っており、万博特需により、インバウンド客は昨年同月時点の2倍に達している。 道の駅ほうじょうがオープンしたこともあり、町全体の入込客数は前年比166%となった。 コナン通り周辺の施設については、前年比10%前後の増となつたが、北条オートキャンプ場、レークサイド大栄、道の駅大栄については前年比横ばいもしくは減少傾向にあり、原因としてキャンプブームの終焉、昨今の猛暑、類似施設の開業があげられる。 インバウンドについては、鳥取中部観光推進機構が中心となり誘致に注力している。 | | | | | |
| | 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 期末 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | | | | |
| 北栄町観光入込客数 | 76万5千人/年 | 45万6千人/年 遅れている | 44万3千人/年 遅れている | 55万8千人/年 (見込) 概ね順調 | 69万1千人 | 80万4千人 遅れている。 | ・前年比120%と 順調に増加してい るもの、目標の 達成は難しいと思 われる。 | ・前年比116%と順調に増加して いる。 ・全施設において前年比増となつた。特にコナン通り沿いのほとん どの店舗において前年比130% 超となつた。 ・北条オートキャンプ場について は、キャンプブームの終焉という こともあり、横ばい傾向にあるも のの、4月に新設されたBBQ棟に ついては、人気を博しており、 キャンプ場全体の3割以上を占め る結果となつた。 | 92万8千 順調 | ・道の駅ほうじょう がオープンしたこ ともあり、町全体の 入込客数は前年比 166%となつた。 ・目標の達成は十分 に見込まれる。 | ・コナン通り周辺の施設について は、前年比10%前後の増となつ たが、北条オートキャンプ場、レー クサイド大栄、道の駅大栄につ いては前年比横ばいもしくは減少 傾向にあり、原因としてキャン プブームの終焉、昨今の猛暑、類似 施設の開業があげられる。 | 105万7千人/年 | | | | |
| 具体的 的 施 策 | 具体的な施策 | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 期末 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | | |
| | (1)「名探偵コナンに会えるまち」の推進等による観光地づくり | 「名探偵コナンに会えるまち」の推進による観光ルートづくりを推進することで、飲食・物販施設の開設等を促すことで交流人口の増加・地域経済の活性化を図ります。 青山剛昌ふるさと館を、「名探偵コナンに会えるまち」北栄町のシンボルとして、必要な機能を取り入れ充実させ、町民はもちろんのこと、ファンや観光客にも愛される施設に再整備します。また、作品の保存・展示やイベントの企画運営に携わる専門的人材の育成や活用を進めます。 | ・青山剛昌ふるさと館の再整備事業 ・コナン通り及び周辺の修景整備 ・青山剛昌ふるさと館及び周辺におけるイベント・企画展の開催 ・SNSを用いた情報発信事業 ・国内外プロモーション活動事業 ・観光情報の多言語化 ・新たな観光ルート作成 ・由良駅(コナン駅)整備事業 ・すいか・ながいも健康マラソン大会 ・由良台場・六尾反射炉発信、連携事業 | 青山剛昌ふるさと館入館者数 | 22万人/年 | 6万4千人/年 遅れている | 8万3千人/年 遅れている | 13万4千人/年 概ね順調 | 18万人/年 | 23万4千人 目標を大きく上 回る | ・入館者数は前年 比133%で過去最 多となる234,459人/年を 記録。 | ・2月は降雪等の悪天候により前 年を大きく下回る入館者数となつたが、その他全ての月で前年 を上回った。 ・3月23日には入館者数累計 200万人に到達。 ・アジア圏のインバウンドが主体 ではあるが、他の圏域もじわじわ と認知されつつある。 | 15万人 目標を上回る進 歩 | ・昨年同月時点で 入館者数が1万人 上回っている。 ・万博特需により、 インバウンドは昨年 同月時点の2倍に 達している。 | ・オンラインでの前売券システム を新たに導入し、観光客が路程に 合わせた予定通りに確実に入館 できる環境を整備したことによ り、着実な入館者数を確保。 ・万博特需によるインバウンドを 狙い、JR西日本との共同による 「名探偵コナンミステリーツア」 を開催したことによって鳥取県への 来県を促進。 | 20万人/年 |
| | (2)道の駅の整備 | 本町の2つの道の駅を、観光情報を発信する広域交流拠点として位置づけ、道の駅「北条公園」について、国や施設の管理運営者と連携しながら再整備を進めます。また、道の駅「大栄」についても、再整備に関する検討を行います。 | ・道の駅再整備事業 | 道の駅「ほうじょう」への立寄者数(レジ通過者数) | 4万3千人/年 | 2万9千人/年 遅れている | 2万人/年 遅れている | 1万人/年 順調 | 道の駅「ほうじょう」は現在再整備のため、実績はありません。 | 道の駅「ほうじょう」R7オープンのため実績なし。 | 道の駅「ほうじょう」R7オープンのため実績なし。 | 43万2千人 目標を大きく上 回る | ・年間目標値を達成済み。 ・冬場の入込客数に注視する。 | ・4/25日にリニューアルオープンし、4か月余りで目標値を達成した。 ・今後も北栄町の観光の拠点となる施設として、指定管理者と協力して運営を行う。 | 33万人/年 | |
| | | | 道の駅「大栄」への立寄者数(レジ通過者数) | 31万1千人/年 | 26万8千人/年 遅れている | 24万8千人/年 遅れている | 26万4千人/年 概ね順調 | 30万2千人 順調 | 31万5千人 概ね順調 | ・目標値に対しておおむね順調。同 ペースで増加すれば、目標は達成可 能。 | ・各店舗とも入込客数は順調に増 加しており、コロナ禍前の入込客 数を超えた。 | 16万8千人 概ね順調 | ・昨年の4~9月間と比較すると-8% と若干減少しているが、概ね目標通り に推移している。 | ・道の駅ほうじょうのリニューアル オープンで観光客、お客様とともに 分散された可能性はある。 ・目標達成は見込める。 | 32万6千人/年 | |
| (3)広域観光の促進 | 鳥取県中部圏域の観光関係団体と連携しながら、特産品をはじめ地元素材を活用した周遊性のある取り組み及び国内外への戦略的な魅力発信を行います。また、山陰道(北条道路)及び北条湯原道路等の高速ネットワークを活用した広域的な観光ルートを整備します。 | ・広域観光連携モデル事業 | 鳥取県中部圏域観光入込客数 | 176万1千人/年 (H30年) | 180万8千人/年 (R1年) | 124万6千人/年 遅れている | 126万5千人/年 概ね順調 | 318万1千人 (2月末) 達成 | 194万7千人/ 年(R5年) 遅れている | ・前年比120%と 順調に増加してい るもの、目標の 達成は難しいと思 われる。 | ・鳥取中部観光推進機構が中心となり り、インバウンド誘致に注力。米子一香港定期便、及び米子一台湾定期チャーター便の就航にあわせ、対象便利用者への旅行支援を実施。693人の利用があった。 ・各地のイベントや祭りが本格的に復活し、コロナ禍前の入込客数を超えた。 | 189万2千人/ 年(R6年) 遅れている | ・前年に比べて減少した。目標の達成は 難しいと思われる。 ・倉吉・三朝・湯梨浜については前年 比横ばいもしくは減少したが、北栄・琴浦 については増加している。 | ・中部圏域に限らず県内の自治体の多くが、微減もしくは横ばいとなつた。原因としてコロナ後の客数の増加が落ちていたことが考えられる。 ・インバウンドについては、鳥取中部観光推進機構が中心となり誘致に注力。米子一香港定期便は9月より運休となつたが、台湾香港の旅行会社への誘客支援についても、14ツアーや350人程度の申請があった。また、中部全体のインバウンドの入込客数はR5からR6にかけて3000人弱増加(20%増)した。 | 250万人/年 | |

第4節 環境・エネルギー施策の推進

| 施 策 の 基 本 的 方 向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | |
|--------------------------------------|---|--|---|-------------------|-------------------|---|---|-------------------|---|----------------|---|---|----------------|---|---|---------|
| | 【～R3】 全体的に重要目標達成指標の実績値は増加し順調に進捗している。各種補助金制度について町HPや町報で周知して省エネ、再エネへの関心を高めて設備導入等を支援することで、地元産業の振興、災害に強く安心して快適に暮らせる住まいの実現につなげた。令和3年度には地域新電力会社が設立され、令和4年度の公共施設の地域新電力(地域の再生可能エネルギーを活用)契約に向けた準備を進めている。 【R4】 目標達成項目あり。引き続き環境啓発に努め、環境にやさしいまち の取り組みを続ける。 【R5】 目標達成項目あり。引き続き環境啓発に努め、環境にやさしいまち の取り組みを続ける。 【R6】 目標達成項目あり。引き続き環境啓発に努め、環境にやさしいまち の取り組みを続ける。 | | | | | | | | | | | 目標達成項目あり。引き続き環境啓発に努め、環境にやさしいまち の取り組みを続ける。 | | | | |
| 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 期末 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | | | | | |
| | | | | | | ・創エネ補助金(太陽光発電) 142kW | ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2024.6月号)で補助制度についての記事掲載 ・事業者向けの補助制度説明会を開催 ・住民ワークショップなどで周知 | 16,414kW 達成済 | ・創エネ補助金(太陽光発電)95kW ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2025.5月号、8月号)で補助制度についての記事掲載 | 15,977kW | | | | | | |
| 具体的 的 施 策 | 具体的な施策 | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 期末 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | 目標値(R7) | |
| | (1)再生可能エネルギー等の活用によるまちづくり | 風力、木質バイオマスなど地域の再生可能エネルギーを活用する取り組みを一層推進することも、家庭や事業所における再生可能エネルギー等設備導入の取り組みを支援します。また、地域新電力事業、熱供給事業など、エネルギーを地産地消できる仕組みづくりを行います。 | ・公共施設等への創エネ等設備の導入推進 ・風力発電事業の推進 ・北栄町バイオマス産業都市構想の推進 ・地域新電力事業に関する検討 ・家庭用創エネ設備等設置費補助金事業 | 家庭用創エネ設備等設置件数 | 354件 | 387件 | 422件 順調 | 458件／3年 順調 | 495件／4年 順調 | 546件／5年 達成済 | ・太陽光発電 24件 ・蓄電池等 24件 ・HEMS 2件 ・薪ストーブ等 1件 | ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2024.6月号)で補助制度についての記事掲載 ・事業者向けの補助制度説明会を開催 ・住民ワークショップなどで周知 | 574件／6年 達成済 | ・太陽光発電 12件 ・蓄電池等 13件 ・HEMS 1件 ・薪ストーブ等 2件 | ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2025.5月号、8月号)で補助金制度周知 | 430件／6年 |
| | (2)環境にやさしく、健康で快適なライフスタイルへの転換 | 断熱性能に優れた省エネ住宅の建築・改修の普及促進により、エネルギー消費を減らすとともに、健康で快適な住生活の実現に取り組みます。また、まずは公共が模範を示すべく、公共施設等におけるエネルギー利用のあり方等について検討します。 | ・省エネリフォーム助成事業 ・省エネ建築や省エネリフォームに関する町民、事業者への普及啓発事業 ・CO ₂ 大幅削減を実現する公共施設等のあり方検討及び適正管理 | 省エネリフォーム戸数 | 149戸 | 156戸 | 172戸 概ね順調 | 180戸 概ね順調 | 184戸 要見直し | 190戸 要見直し | ・断熱改修 7件 ZEH基準の補助事業への問い合わせなど関心は高い。 | ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2024.6月号)で補助制度についての記事掲載 ・事業者向けの補助制度説明会を開催 ・住民ワークショップなどで周知 ・R6年度にZEH基準の補助事業を新設、既存の補助事業(省エネ基準)についても1人が1度しか利用できなかつた点について見直した。 | 203戸 順調 | ・断熱改修 13件 ZEH基準の補助事業への問い合わせなど関心は高い。 | ・町HPで補助金交付状況等を随時掲載 ・町報(2025.10月号)で補助金制度周知 | 250戸 |

第2章 住みたくなる・住み続けたくなるまちづくり

第1節 子どもを産み育てやすいまちづくり

| 施策の基本的方向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) 80.0% |
|----------|---|---|----------------------|------------------------------|------------|-----------|------------|--------------|---|--|--------------------------|---|--|------------------|
| | <p>【～R3】 各種子育て支援事業を予定どおり実施しており、今後も支援体制の充実するため、庁内の連携のあり方について検討を進めた。</p> <p>【R4】 子育て支援センターを中心に相談等を重ねた。こども園の中途入所に対する待機については、引き続き有資格者の確保に努める。</p> <p>【R5】 他課からネウボラ内に児童虐待対策業務を移管し、支援体制の充実を図った。</p> <p>【R6】 保育料等無償化などの経済的負担軽減を実施し幅広い保育サービスを提供しているが、こども園の待機児童については引き続き職員の確保に努める。</p> | | | | | | | | | | 引き続き、こども園の職員確保が課題となっている。 | | | |
| | 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) | R3(2年目) | R4(3年目) 期末 | R5(4年目) | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | | |
| | | | 実績値 | 実績値／評価 | 実績値 | 実績値／評価 | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | | |
| | 町の子育て支援施策に満足する人の割合 ※町民アンケートのうち、「関心がない」「無回答」を除いた構成比 | 71.8% 充分満足 8.3% まあ満足 63.5% やや不満 26.6% 全く不満 1.6% | 数値なし ※調査は令和7年度に実施 | 数値なし ※調査は令和7年度に実施 評価なし | - 評価なし | - 評価なし | - 評価なし | ※調査は令和7年度に実施 | ・子育て支援センター(ネウボラ)によるワンストップ窓口として総合的な支援サービスを提供了。 ・出産子育て応援交付金事業で相談支援と経済的支援を同時に実施した。 ・子育てと仕事の両立支援として、保育料等無償化などの経済的負担軽減や、病児保育、一時預かりなど保育サービスも幅広く提供了。 | | | | | |
| | 町の子育て支援施策に満足する人の割合 ※住民満足度調査 | | | | | | | | | 満足 26.6% どちらともいえない 50.3% 満足していない 23.2% | 町による出産、育児、子育て支援に対する満足度 | ・子育て支援センター(ネウボラ)によるワンストップ窓口として総合的な支援サービスを提供了。 ・出産子育て応援交付金事業で相談支援と経済的支援を同時に実施した。 ・子育てと仕事の両立支援として、保育料等無償化などの経済的負担軽減や、病児保育、一時預かりなど保育サービスも幅広く提供了。 | | |

第2節 未来をつくる教育の推進

| 施策の基本的方向 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|---------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---|---|--|---|--|---------|---------------------------------|--|--|----------------|---|---------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|--|----------------|--|--|--------------------|----------------|--------------------------|---------------------------|-------------|--------------------------|---|---|----------------|---|--|
| | <p>【～R3】 新型コロナの影響で、鳥取中央育英高校の「地域探究の時間」では、現地での活動が制限されたり、中止されたりするなどの影響があったが、オンラインで学生が交流したり、成人式や発表会をオンライン形式で行ったりする等、新たな活動方法も生まれている。 学校教育場面では、ふるさとキャリアパスポートを活用しながら、地域やふるさとを考える機会づくりを進めた。また、コミュニティスクールの推進により地域の方々を交流することができ、地域について考える機会が増えている。</p> <p>【R4】 学力面の低下が顕著に出ている。小中高の連携、生涯学習など学校と地域の連携が改めて重要。</p> <p>【R5】 コロナ禍の制約も解け、予定していた事業を着実に実施した。鳥取中央育英高校の地域探究は令和5年度、北栄町を中心とした地域の人材の紹介をおこない、生徒の地域への関心度を高めることができた。</p> <p>【R6】 学校における支援体制の充実を図っている。生徒の学校外での活動参加等を推進し、地域への関心度を高めることができた。</p> | | | | | | | | | | 学校における支援体制の充実を図るとともに生徒の学校外での活動参加等を推進し、地域への関心度を高めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 期末 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 希望建築する 30.89% どちらかというと 希望する 19.51% | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 数値なし | R7(6年目) 中間 実績値／評価 数値なし | | | 目標値(R7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)地域を支える人材の育成 | 高校卒業後、地元を離れたか将来は地元に帰って就職したいと思う人の割合 ※成人式アンケート | 51% | 数値なし ※成人式延期のため | 50% | 53.9% 順調 | 51.28% 概ね順調 | 50.4% 遅れている | 希望建築する 30.89% どちらかというと 希望する 19.51% | ・「地域探究の時間」における地域の魅力の発掘、課題解決を図る人材育成。 ・ボランティア体験により地元の理解を深め、社会性を学んでいく。 | 数値なし | - | ・「地域探究の時間」における地域の魅力の発掘、課題解決を図る人材育成。 ・ボランティア体験により地元の理解を深め、社会性を学んでいく。 | 55% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>具体的な施策</th> <th>具体的な事業</th> <th>重要業績評価指標(KPI)</th> <th>基準値(R1)</th> <th>R2(1年目) 実績値</th> <th>R3見込(2年目) 実績値／評価</th> <th>R4(3年目) 実績値</th> <th>R5(4年目) 実績値／評価</th> <th colspan="3">R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 国、県を下回る 質問事項がR5年度調査より「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に変更</th> <th colspan="3">R7(6年目) 中間 実績値／評価 国、県を下回る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)地域を支える人材の育成</td> <td>・鳥取中央育英高校との連携による「地域探究の時間」の実施 ・鳥取大学と連携による実践型学習の実施 ・ほくほくプラザにおける企業と連携したSDGs教育プログラムの実施 ・コミュニティスクールの導入、実践 ・地域で子どもを育てる体験活動支援補助金事業の推進 ・地域行事への参加促進(家庭教育12か条キャンペーン、朝の元気配達便等) ・生き方を学ぶ講演会 ・職場体験学習 ・小中学校授業(生活・総合的な学習)におけるふるさとキャリア教育 ・総合的な学習における地域人材の活用 ・地元産食材を活かした学校給食と食育推進 ・地域の文化・歴史・文化財を活かした魅力発見・体感事業の推進(地域副読本、北栄ふるさとかかるた、北栄みらい伝承館の活用、出前講座等)</td> <td>【中3】 35.9% (国39.4%) (県40.8%)</td> <td>数値なし ※新型コロナウイルス感染症拡大のため全国調査なし</td> <td>【中3】 51.3% (国43.8%) (県45.6%)</td> <td>【中3】 52.6% (国40.7%) (県42.2%)</td> <td>【中3】 61.2% (国63.9%) (県68.1%)</td> <td>【中3】 81.4% (国)76.8% (県)76.1%</td> <td>令和6年4月18日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施</td> <td>【中3】 66.6% (県)75.7% (国)75.3%</td> <td>令和7年4月17日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施</td> <td>【中3】 国県数値以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鳥取県の課題に対してアイデアがある高校生の割合 ※実践型学習「地域探究の時間」の事前事後アンケート</td> <td>41.4% (事前30.4%)</td> <td>44.6%(事前22.4%)</td> <td>50.4% (事前23.5%) 順調</td> <td>40% (事前39%) やや遅れている</td> <td>62.8% 順調</td> <td>51.6% (事前45.6%) 順調</td> <td>-</td> <td>中央育英高校の地域探究の時間(9年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んだ。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねた。 高校生議会(11年目)を1月28日に開催し、11人の高校生議員が質問を行った。</td> <td>数値なし 実績は期末に</td> <td>-</td> <td>中央育英高校の地域探究の時間(10年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んでいる。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねている。 高校生議会(12年目)を1月26日に開催予定。</td> <td>50%/毎年</td> </tr> </tbody> </table> | | 具体的な施策 | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 国、県を下回る 質問事項がR5年度調査より「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に変更 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 国、県を下回る | | | (1)地域を支える人材の育成 | ・鳥取中央育英高校との連携による「地域探究の時間」の実施 ・鳥取大学と連携による実践型学習の実施 ・ほくほくプラザにおける企業と連携したSDGs教育プログラムの実施 ・コミュニティスクールの導入、実践 ・地域で子どもを育てる体験活動支援補助金事業の推進 ・地域行事への参加促進(家庭教育12か条キャンペーン、朝の元気配達便等) ・生き方を学ぶ講演会 ・職場体験学習 ・小中学校授業(生活・総合的な学習)におけるふるさとキャリア教育 ・総合的な学習における地域人材の活用 ・地元産食材を活かした学校給食と食育推進 ・地域の文化・歴史・文化財を活かした魅力発見・体感事業の推進(地域副読本、北栄ふるさとかかるた、北栄みらい伝承館の活用、出前講座等) | 【中3】 35.9% (国39.4%) (県40.8%) | 数値なし ※新型コロナウイルス感染症拡大のため全国調査なし | 【中3】 51.3% (国43.8%) (県45.6%) | 【中3】 52.6% (国40.7%) (県42.2%) | 【中3】 61.2% (国63.9%) (県68.1%) | 【中3】 81.4% (国)76.8% (県)76.1% | 令和6年4月18日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施 | 【中3】 66.6% (県)75.7% (国)75.3% | 令和7年4月17日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施 | 【中3】 国県数値以上 | | 鳥取県の課題に対してアイデアがある高校生の割合 ※実践型学習「地域探究の時間」の事前事後アンケート | 41.4% (事前30.4%) | 44.6%(事前22.4%) | 50.4% (事前23.5%) 順調 | 40% (事前39%) やや遅れている | 62.8% 順調 | 51.6% (事前45.6%) 順調 | - | 中央育英高校の地域探究の時間(9年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んだ。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねた。 高校生議会(11年目)を1月28日に開催し、11人の高校生議員が質問を行った。 | 数値なし 実績は期末に | - | 中央育英高校の地域探究の時間(10年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んでいる。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねている。 高校生議会(12年目)を1月26日に開催予定。 |
| 具体的な施策 | 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 国、県を下回る 質問事項がR5年度調査より「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に変更 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 国、県を下回る | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1)地域を支える人材の育成 | ・鳥取中央育英高校との連携による「地域探究の時間」の実施 ・鳥取大学と連携による実践型学習の実施 ・ほくほくプラザにおける企業と連携したSDGs教育プログラムの実施 ・コミュニティスクールの導入、実践 ・地域で子どもを育てる体験活動支援補助金事業の推進 ・地域行事への参加促進(家庭教育12か条キャンペーン、朝の元気配達便等) ・生き方を学ぶ講演会 ・職場体験学習 ・小中学校授業(生活・総合的な学習)におけるふるさとキャリア教育 ・総合的な学習における地域人材の活用 ・地元産食材を活かした学校給食と食育推進 ・地域の文化・歴史・文化財を活かした魅力発見・体感事業の推進(地域副読本、北栄ふるさとかかるた、北栄みらい伝承館の活用、出前講座等) | 【中3】 35.9% (国39.4%) (県40.8%) | 数値なし ※新型コロナウイルス感染症拡大のため全国調査なし | 【中3】 51.3% (国43.8%) (県45.6%) | 【中3】 52.6% (国40.7%) (県42.2%) | 【中3】 61.2% (国63.9%) (県68.1%) | 【中3】 81.4% (国)76.8% (県)76.1% | 令和6年4月18日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施 | 【中3】 66.6% (県)75.7% (国)75.3% | 令和7年4月17日実施の全国学力・学習状況調査結果より。 ・北条、大栄校区ごとにコミュニティスクールを導入し地域の人材を生かした取組を実践 ・ボランティア活動の周知 ・小中学校でふるさとキャリア教育、生き方を学ぶ講演会、地元産食材を使った調理実習、SDGsについての学習などに取り組んだ。 ・ほくほくプラザ事業でSDGs推進学習を実施 ・地域の人材や北栄ふるさとカルタを活用した青少年育成講座(おもしろまなびタイム)の実施 ・ほくほくクラブを立ち上げ、人権学習に加え、体験活動等を通じた探究学習を実施 | 【中3】 国県数値以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鳥取県の課題に対してアイデアがある高校生の割合 ※実践型学習「地域探究の時間」の事前事後アンケート | 41.4% (事前30.4%) | 44.6%(事前22.4%) | 50.4% (事前23.5%) 順調 | 40% (事前39%) やや遅れている | 62.8% 順調 | 51.6% (事前45.6%) 順調 | - | 中央育英高校の地域探究の時間(9年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んだ。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねた。 高校生議会(11年目)を1月28日に開催し、11人の高校生議員が質問を行った。 | 数値なし 実績は期末に | - | 中央育英高校の地域探究の時間(10年目)の取り組みで、2年生が地域の魅力発信や課題解決に取り組んでいる。 加えて1年生も地域探究の基礎学習として地域に向いて探究学習を行い、2年生に繋がる経験を重ねている。 高校生議会(12年目)を1月26日に開催予定。 | 50%/毎年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 具体的な事業 | 重要業績評価指標(KPI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3見込(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 | | | R7(6年目) 中間 | | | 目標値(R7) | | |
|---|---|------------------|---|---|--|---|--|--|---|---|--|--|--------------|--|----------------------------------|
| | | | | | | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | 実績値／評価 | 具体説明 | 取組内容・状況 | | | | |
| 具体的な事業 【(2)教育環境の充実】 習熟度に応じた授業やICT教育の導入等による学力の向上、人権教育・体験活動・スポーツ活動・国際理解教育等を通じた豊かな心と健やかな体の育成に取り組みます。また、子ども一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細かな個別支援を行います。 | 【確かな学力づくり】 ・特別支援教育の充実 ・スクールカウンセラー やスクールソーシャルワーカーの配置 ・講師招聘による授業研究事業、学力調査(全国学テ・NRT・CRT等) ・学び力向上アクション週間の設定 ・国際理解教育の推進(小学校外国語授業、中学生英語力向上事業等) ・中学生英検対策助成事業 ・高校生遠距離通学費助成事業 ・サマースクール ・フリースクール利用料助成事業 ・学習支援事業 【豊かな人間関係づくり】 ・ハイパーQU調査 ・いじめ実態調査 ・生き方を学ぶ講演会の開催等 ・地域・学校とともに人権を学ぶ機会の提供 ・通字台宿 | 全国学力・学習状況調査平均正答率 | 【小6】 国語61% (国63.8%) (県63%) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため全国調査なし | 【小6】 国語 57% (国65.6%) (県64%) 算数63% (国66.6%) (県63%) | 【小6】 国語 67% (国67.2%) (県67%) 算数62% (国63.4%) (県63%) | 令和5年4月18日 実施の全国学力・学習状況調査結果より。 | ・確かな学力づくり 講師招聘による授業研究事業、学力調査(全国学調・とつとり学調・学力調査・NRT等)、サマースクール実施、学力向上アクション週間の設定、自治会等地域ボランティア学習活動支援事業等 | 【小6】 国語 67% (国66.8%) (県65%) 算数62% (国58%) (県55%) 理科63% (国57.1%) (県56%) | 令和7年4月17日 実施の全国学力・学習状況調査結果より。 | ・確かな学力づくり 講師招聘による授業研究事業、学力調査(全国学調・とつとり学調・学力調査・NRT等)、サマースクール実施、学力向上アクション週間の設定、自治会等地域ボランティア学習活動支援事業等 | 【小6】 国県数値以上 【中3】 国県数値以上 | | | | |
| | | | 【中3】 国語71% (国72.8%) (県73%) 数学58% (国59.8%) (県60%) 英語55% (国56%) (県54%) | 【中3】 国語 62% (国64.6%) (県63%) 数学54% (国56%) (県57.2%) 英語 実施なし →下回っている | 【中3】 国語 67% (国69.8%) (県69%) 数学46% (国51.0%) (県50%) 数学50% (国51.4%) (県51%) 理科48% (国49.3%) (県49%) →下回っている | 【中3】 国語 58% (国58.1%) (県57%) 数学52% (国52.5%) (県50%) | 【中3】 国語 48% (国54.3%) (県52%) 数学39% (国48.3%) (県44%) 理科 456 (国503) (県490) ※理科はIRTスコアを採用 | 【中3】 国語 48% (国54.3%) (県52%) 数学39% (国48.3%) (県44%) 理科 456 (国503) (県490) ※理科はIRTスコアを採用 | 【小学生】 H30:0.64% (国1.00、県1.19) 【中学生】 H30:2.78% (国3.64%) (県3.58%) | 【小学生】 1.84% (国不確定) 【中学生】 6.01% (国不確定) →出現率が高い | 【小学生】 1.49% (国、県未公表) →評価なし 【中学生】 6.18% (国、県未公表) →評価なし | 【小学生】 1.92% (国1.7%) 【中学生】 6.32% (国5.98%) →出現率は高い 【中学校】 5.78% (県)7.19% (国)6.71% | 県、国はR5年度末の数値 | ・豊かな人間関係づくり ハイパーQU調査、いじめ実態調査、北条町いじめをなくそうサミットの開催、生き方を学ぶ講演会の開催等 ・SSWを2名配置し、校種別に担当。アウトリーチによる支援 ・大栄中に校内サポート教室設置 ・各小学校に学校生活適応支援員を配置 ・チーム学校としてSC、SSWIによる支援の方向性や情報共有 *県・国比較数值未定 | 【小学校】 0.98% 【中学校】 4.29% |

第3節 移住定住の促進

| 施策の基本的方向 | 【基本的方向】 移住に関心はあるが北栄町のことをよく知らない人、北栄町への移住に関心のある人など、それぞれの関心の度合いに応じた情報発信・情報提供を行います。また、移住者への様々な支援を行い、北栄暮らしを応援し、定住へとつなげていきます。 | 【令和6年度までの評価】 | | | | | | | | | 【令和7年度の評価】(中間) | | | 目標値(R7) | | |
|----------|--|--|--|---|-------------------|------------------------------|-------------------|---|---|--|---|--|--|-------------------------------------|---|------|
| | | 重要目標達成指標(KGI) | 基準値(R1) | R2(1年目) 実績値 | R3(2年目) 実績値／評価 | R4(3年目) 実績値 | R5(4年目) 実績値／評価 | R6(5年目) 期末 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | R7(6年目) 中間 実績値／評価 具体説明 取組内容・状況 | | | | | |
| | | 移住者数 ※県への移住者報告数 | 66人/年 | 79人/年 | 91人/年 順調 | 63人 R5.3.13現在 やや下回っている | 77人/年 | 66人/年 やや下回っている | 10代以下3人 20代29人 30代8人 40代10人 50代3人 60代5人 70代以上5人 | ・各種補助事業(移住者住宅取得支援補助金・若年層加算あり、IJU空き家改修支援事業補助金)による支援 | 34人/年 やや下回っている | 10代以下1人 20代12人 30代5人 40代6人 50代3人 60代3人 70代以上4人 | ・各種補助事業(移住者住宅取得支援補助金・若年層加算あり、IJU空き家改修支援事業補助金)による支援 | | | |
| 具体的施策 | (1)情報発信・情報提供体制の構築 | 都市圏での相談会参加、オンライン相談会開催等による情報発信、移住定住に関する相談窓口の整備等により、移住に関心がある人への積極的な情報提供、体験機会の提供を行います。 | ・移住定住相談員配置事業による相談窓口のワンストップサービス ・お試し住宅事業 ・地域おこし協力隊事業 | 移住相談会へ参加 | 8回/年 | 10回/年 順調 | 6回 やや遅れている | ・移住相談会への参加7回 ・町主催オンライン相談3回 順調 | 移住相談会への参加6回 やや遅れている | ・移住相談会へ参加(5、7※2回、11、12、1月) | ・移住相談会への参加、町独自のオンライン相談会の開催。窓口での相談受付 | 移住相談会への参加4回 やや遅れている | ・移住相談会へ参加(6月、8月、10月※2回) | ・移住相談会への参加、町独自のオンライン相談会の開催。窓口での相談受付 | 10回/年 | |
| | (2)北栄暮らしの支援 | 北栄町への移住を促進するための各種支援を行います。 | ・移住奨励金事業 ・若年層移住定住者住宅取得補助金事業(対象:18歳~45歳) ・空き家家財処分費補助金事業 ・IJUターン空き家改修支援補助金事業 ・Uターン者就職活動交通費補助金事業 ・空き家情報バンク事業 | 県外転入者の移住奨励金利用件数 ※住宅取得又は空き家情報バンク物件の賃借 | 2件/年 | 6件/年 | 4件/年 順調 | 4件 概ね順調 | 4件/年 概ね順調 | 8件 順調 | ・空き家情報バンク売却3件、賃貸2件 ・家財道具処分1件、IJU2件 | ・県外転入者に対して、空き家改修支援補助金等該当の補助金を交付、空き家バンク物件の県外者へのマッチング。 | 1件 遅れている | ・空き家情報バンク売却1件 | ・県外転入者に対して、空き家改修支援補助金等該当の補助金を交付、空き家バンク物件の県外者へのマッチング。 | 5件/年 |
| | (3)北栄暮らしの魅力向上に向けた総合的な検討 | 北栄町への移住定住者を増やしていくためには、大前提として、北栄町における暮らしの魅力そのものを向上させていくことが何より重要となります。このため、今後の社会情勢の変化や移住者の方々を含めた町民からの意見も踏まえつつ、通信環境・交通手段等のインフラにおける課題、土地の利活用における課題等、北栄町が「住み続けたいまち」として選ばれるに当たっての課題について総合的に整理し、新たな政策の検討を行っていきます。 | — | — | — | — | 評価なし | — | — | — | 北栄町の移住定住者の増加に向けた様々な施策を総合的に実施。 令和6年度は鳥取県全体として移住者数増加を図るために相談会の拡充や情報発信(町への移住者インタビュー等)に取り組んでいる。 数値的な比較基準がないため「評価なし」としている。 | — | — | — | 北栄町の移住定住者の増加に向けた様々な施策を総合的に実施。 令和7年度は鳥取県全体として移住者数増加を図るために相談会の拡充や情報発信(町への移住者インタビュー等)に取り組んでいる。 数値的な比較基準がないため「評価なし」としている。 | — |